

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和06年02月27日

計画の名称	倉敷駅周辺の安全・安心で快適な都市空間をめざしたまちづくり											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	倉敷市											
計画の目標	土地区画整理事業を実施し、幹線道路の整備による交通結節機能の強化を図る。また生活道路や公園など公共施設整備を行い、早急に宅地の利用増進を図り、防災機能の強化と中心市街地の都市機能強化をめざしたまちづくりを目指す。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7,445	A	7,445	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R 2	中間目標値 R 4	最終目標値 R 6
1	土地区画整理事業区域内における道路幅員6m以上の計画道路の整備率の向上 土地区画整理事業区域内の道路幅員6m以上の割合 地区内に占める道路幅員6m以上の割合 = (地区内整備済み道路延長) / (幅員6m以上の計画道路延長) × 100	0%	58%	100%
2	土地区画整理事業区域内における良好な都市基盤が整備された宅地の整備率の向上 土地区画整理事業区域内の都市基盤整備された面積(使用収益開始面積)の割合 良好な都市基盤整備のされた宅地割合 = (使用収益開始した宅地の面積) / (土地区画整理事業により整備される宅地の面積) × 100	2%	47%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	倉敷市	直接	倉敷市	区画	新設	倉敷駅周辺第二地区((都) 寿町八王寺線ほか)	土地区画整理 A = 22.5 h a	倉敷市						1,483		-	
		旧通常																		
	A01-002	街路	一般	倉敷市	直接	倉敷市	区画	改築	倉敷駅周辺第二地区((都) 寿町石見線外3路線)	土地区画整理 A = 22.5 h a	倉敷市						1,339		-	
		旧地活																		
												小計						2,822		
市街地整備事業	A13-003	市街地	一般	倉敷市	直接	倉敷市	-	-	倉敷駅周辺第二地区	土地区画整理 A = 22.5 h a	倉敷市						4,623	1.78	-	
												小計						4,623		
											合計						7,445			

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
倉敷市建設局まちづくり部倉敷駅周辺開発事務所において実施	令和6年2月
	公表の方法
	市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路は現在整備中であり、交通結節機能の強化や防災機能の強化について、まだ効果は発現されていない。 ・良好な都市基盤整備（幅員6m以上の生活道路など）と街区の再編がなされた宅地は一部が概成されており、防災機能の強化と都市機能の強化を図ることができている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
移転計画や工事スケジュール等の見直しを行い、事業の早期完了を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	58%	新型コロナウイルス感染症まん延の影響等により、建物移転や工事スケジュール等に影響（遅れ）が生じ、予定通りの事業進捗が図れなかったため。
	中間 実績値	22%	
2	中間 目標値	47%	新型コロナウイルス感染症まん延の影響等により、建物移転や工事スケジュール等に影響（遅れ）が生じ、予定通りの事業進捗が図れなかったため。
	中間 実績値	24%	